計 用 画 図 高松市高松町字永ノ谷 土地の所在 1690-1. 1690-3. 1691-1. 1691-6 TP7.820 マン天 <u>9.99</u> 開発許可 10.18 マン天 管底<u>8.628</u> TP6.452 8.386 管底 TP6.216 1号マンホール 年 月 マン天<u>9.96</u> TP7.790 市道 高松町区画21号線 仕切弁 KBM=10.00白鋲 TP=7.830 10. 12 路肩 10. 13 路肩 建築基準法第42条第1項第1号道路 TP6.173 管底8.343/ VR2 _______ 10.08 路肩 10.03 路肩 TP6. 202 管底 <u>8. 372</u> TP6. 260 管底 <u>a8. 43</u> 9.98 路肩 <u>9.95</u> コン天 コン天 9. 91 10.00 コン天 9.98/ 擦付 150・VU・3.97・0.00・(0.29)・(0.60) コン天 9.98 <u>擦付</u> 9.86 GL 9. 93 150 · VU · 2. 03 · 0. 00 · (0. 29) · (0. 60) <u>9.93</u>/ 縁石工 FH=9.93∼9.97 L=12.97m IJ 1号マンホール 9.94マン天 TP7.770 C 1 <u>エ9.</u> 280管底TP7. 110 コン天<u>9.96</u> Cその他 ω 243.90 m² 力式擁壁工 FH=10.20 L=25. 屋根 13.83 ∞ 1.35 m² 屋根 16.21 73.77坪 0.40坪 FH=10. 10 屋根 19.40 高松市宅内桝基準 建物 深さ80cm以下 1691-5 150 · VU · 4. 44 · 20. 27 · (0. 76) · (0. 91) 150 · VU · 2. 45 · 10. 26 · (0. 40) · (0. 70) 屋根 17.73 1号境界コンクリートエ FH-10.20 L=15.70m 350 深さ90cm以下 뮺 400 深さ100cm以下 屋根 16.19 450 深さ120cm以下 <u>9.95</u> コン天 150 · VU · 2. 43 · 13. 81 · (0. 40) · (0. 70) 凡 例 150 · VU · 4. 38 · 15. 32 · (0. 76) · (0. 91) 汚水マンホール インバート施工 150 · VU · 1. 97 · 15. 78 · (0. 29) · (0. 60) C開発道路 屋根 インバート施工 雨水マンホール 水 道 <u>コン打t=100</u> 屋根 12.07/ 296.38 m 2号重力式擁壁工 FH=10.20 L=3.41m グレーチングT-25使用 泥溜 1 5 cm以上確保 街渠桝 \blacksquare GL 10. 01 汚水最終マス インバート施工 89.65坪 L型天 10.00 コン天 10.00 キソ天<u>10.05</u> C2 10. 43 GL 1690-2 <u>9.87</u> コン天 雨水最終マス 泥溜 1 5 c m以上確保 <u>10.05</u>キソ天 キソ天 <u>10.05</u> \ 20 L=9. 245. 46 m² 給水管はPPの20で引込み・の13のメーター 3号境界コンクリートエ FH=10.10 L=15.99m 9. 75 GL 9.45 水路底 ブロック天 <u>9.81</u> \\<u>9.95</u>コン天 宅内排水管の土被りは0.20以上確保すること 74.25坪 1689-5 9.48 水路底 宅内管勾配-φ150以下は1%以上 \<u>9.85</u> 150 · VU · 4. 10 · 0. 00 · (0. 40) · (0. 70) 宅内最終枡から本管への管勾配-VUφ150・1.0%とする $\sqrt{9.84}$ コン天 1693-1 ウ9.20 管底 TP7.030 GL 9.59/ 150 · VU · 2. 28 · 2. 34 · (0. 76) · (0. 91) 車両通行部分で土被り0.6m以下はコンクリート全管巻 FH=10. 10 → 1号マンホール 管底 <u>b8.781</u> TP6.611 車両通行部分の宅内桝は耐圧蓋を使用 9.99マン天 TP7.820 既設本管の位置、管底高は事前に現地調査を行う マン天 10.00 TP7.830 <u> 177.007</u> 管底 TP7.007 L型側溝集水桝はグレーチングT-25使用 C5 L型側溝集水桝枝管はVU150-1%以上 1号マンホール 新設本管への取付管は支管継ぎ手を使用する 2号境界コンクリートエ FH=10.20 L=13.69m ____ <u>農道</u> \<u>9.84</u>コン天 150 · W· 3.36 · 0.00 · (0.76) · (0.91) 管又は水路が交差する場合、クリアランスを最低10㎝以上を確保する。 取付管の断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。 マンホールでの管きょ接続の削孔同士の間隔(残り代)は内面側で10㎝以上確保する。 283. 09 m² 1689-2 150 · W · 1 · 90 · 3 · 35 · (0 · 40) · (0 · 70) 150 - VU 3. 68 - 7. 11 - (0. 29) - (0. 60) 作 成 者 150 · W · 1. 48 · 5. 58 · (0. 29) · (0. 60) 9.41 水路底 ブロック天<u>9.77</u> 85.63坪 取付管の施設方向は可能な限り直角かつ直線的に施設する事 (但し本管への枝管取付間隔は1.0m以上離す事) 9. 77 、コン天 住所・氏名 建築基 床版とL型側溝接続部は段差が無いように施工する事 FH=10.00 C3予定建築物は1戸建ての住宅 . 10 L=15. <u> コン打t=100</u> 通常水位1cm 本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし 年数以内に開発行為を行う場合及び本開発区域内の 公共施設を変更する場合は、建築指導課と協議する事。 30cm未満の高低差に用いる土留め壁は、審査対象外で W\$ 4250 0.3% L 245.56 m² FH=10. 9.39 水路底 コン打t=100 水路底8.74 74.28坪 **∦**9. 78 300m末海の高性をに用いる工留の壁は、番重対象外で あるので設計者の判断による。 放流の同意については管理者と十分に協議すること。 構造物を設置しない開発区域界には境界標識を設置すること。 電柱を開発道路内に設置しないこと。 マンホール鉄蓋は浮上防止・高松市型を使用するものとする。 図面内の高さの表記は任意高さとし、KBMで標高(T.P.表示) 換算している。 GL<u>9. 53</u> コン天 9.26/ コン天 FH=10 00 1682-1 9. 49 150 · VU · 1. 48 · 15. 04 · (0. 29) · (0. 60) 水路底 8.89/コン天 6号重力式擁壁工 FH=10.00 L=6.03m GL 9.67 9.84 コン天 水路底8.91/ 9.38水路底 5号重力式擁壁工 FH=10.10 L=17.65m 9.98 コン天 9.27 水路底 コン天<u>9.56</u>/ (施工業者の皆様へ)施工前に地下埋設物の調査を行ってください。

10.04 白鋲

1676-14

9. 23 9. 26 9. 83 水路底 水路底 コン天

GL 9. 98

コン天 9.83

日

和

7

年

7

月

28

日

請者

ルタ

デリ

ィー

ンハ

グウ

スス

松

市

春

白

町

6

4

3

番

地

代 ホロ

表

取

締

役

元

行

政

書

 \pm

石

井

正

志

*開発に関する協議は最終桝から一次放流先までを協議するものである。

施工にあたり技術的な問題がある場合は給排水設備課と協議して指示を受ける事

マンホール際はマンホール可とう継ぎ手を使用して下さい。 (PRPのみ)

* PRPとは下水道用リブ付き硬質塩化ビニル管の事です。

施工時には必ず接続申請等の必要手続きを行って下さい

マンホール内は雨水・汚水共にインバート施工です

彦㈱

縮 尺 250

コン天 <u>9.58</u>

1680-11

水路底 8.98/コン天 9.62/

水路底 9.02/

分離帯標識設置

TP6.950 管底 ア9.12

TP6. 920 水路底 9. 09

TP7. 520 コン天 9. 69/

9.75_{GL} 市道 高松町71号線

水路

9.81 GL

1678-2

建築基準法外道路